

都市再生整備計画 事後評価シート
JR網干駅周辺地区

令和7年2月

兵庫県姫路市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県		市町村名	姫路市		地区名	JR網干駅周辺地区			面積	5ha	
交付期間	令和2年度～令和6年度		事後評価実施時期	令和6年度		交付対象事業費	566.0百万円		国費率	0.5		
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業		道路(都市計画道路網干線、都市計画道路網干駅北線、網干駅前広場)							
	当初計画から削除した事業		基幹事業		なし		削除/追加の理由		-			
	新たに追加した事業		提案事業		まちづくり活動推進事業		削除/追加の理由		当事業と同様なまちづくり活動が他事業で実施されるため			
	当初計画から削除した事業		提案事業		まちづくり活動推進事業		削除/追加の理由		-			
	新たに追加した事業		提案事業		なし		削除/追加の理由		-			
交付期間の変更		当初		-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-				
変更		変更		-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-				
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因		フォローアップ
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)		予定時期
	指標1	JR網干駅乗車人員の増加	人/日	7,627	H27	7,780	R6	7,136	△	あり	・道路整備や区画整理事業を進めてきたが、コロナ禍の外出抑制や在宅勤務等により乗車人員数が大幅に減少した。近年は回復傾向にあるが、コロナ禍以前までには至らなかった。	令和7年10月
	指標2	歩行者・自転車交通量の増加	人/日	2,542	H22	2,669	R6	2,700	○	あり	・道路整備や区画整理事業により、歩行者や自転車の安全な通行と利用しやすい環境の整備が図られたことで、歩行者や自転車の交通量が約6%増加した。	
指標3	JR網干駅前におけるイベント開催回数の増加	回/年	1	R1	2	R6	2	○	あり	・魚吹八幡神社の秋季例祭 宵宮の開催や、文化財出土品展の開催で、イベントの開催回数が2回に増える見込みである。	令和7年5月	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況		指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	
					基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	
その他の数値指標1		-										
<p>4) 定性的な効果発現状況</p> <p>■JRを利用した登山客の利便性向上 朝日山は「播磨国風土記」に出てくる山で、登山口には伝説で伝わる「船つなぎ岩」があり、標高が88mと低く、ウォーキングにも人気の場所となっている。また、JR網干駅を利用して訪れる登山客にとって、道路整備により駅から朝日山を望む視界が広がり、安全で快適な登山道へのアクセス道としての機能が高まった。</p> <p>■駅前商業地としての都市機能増進施設の立地 道路事業と区画整理事業により土地の区画やライフラインが整備され、医療・福祉・商業などの居住者の生活利便施設の立地が進むとともに、歩道の設置により歩行者の通行の安全性が高まった。</p> <p>■事業進捗の情報発信および事業PRの実施 都市計画道路整備を含めた区画整理事業の進捗状況を報告するために、姫路市が当該地区の全地権者と審議会委員に向けて、毎年1回発行している。また、JR網干駅前地区のまちづくりについて周知するため、地区内の6箇所に看板を設置している。</p>												
5) 実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-	
	官民連携による取組	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-	
持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-		

様式2-2 地区の概要

JR網干駅周辺地区(兵庫県姫路市) 都市再生整備計画事業の成果概要

目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	従前値	目標値	目標値	評価値	評価値
◆ 利便性の高い魅力的な駅前の交通結節点づくり ◆ 快適で安心して暮らせる、商業・住宅の調和したまちづくり ◆ 地域の伝統、文化を育む活力あるまちづくり	JR網干駅乗車人員の増加	単位：人/日	7,627	H27	7,780	R6	7,136	R6
	歩行者・自転車交通量の増加	単位：人/日	2,542	H22	2,669	R6	2,700	R6
	JR網干駅前におけるイベント開催回数の増加	単位：回/年	1	R1	2	R6	2	R6



▲ 施行前の航空写真

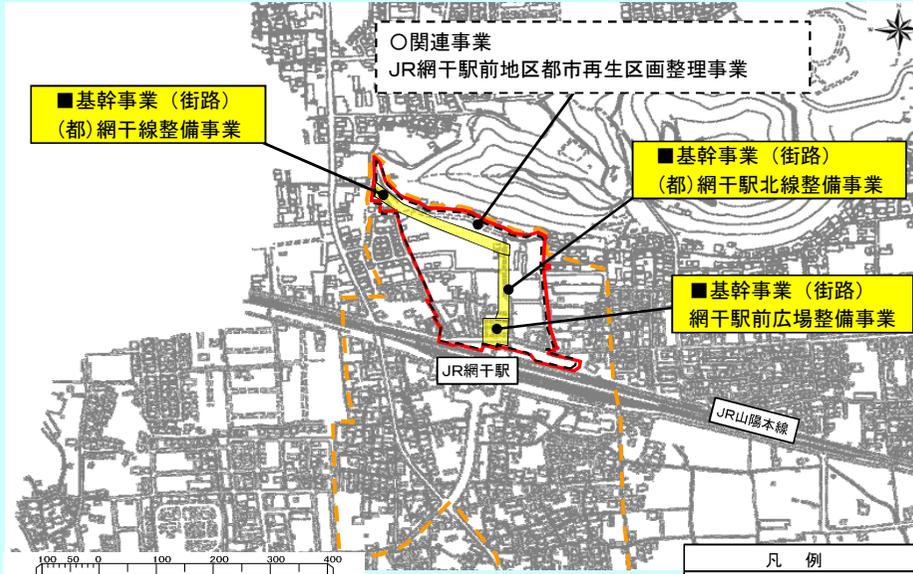


▲ 整備中の(都)網干線

○ 関連事業
JR網干駅前地区都市再生区画整理事業
(施行中)



▲ 事業計画設計図



▲ 整備中の(都)網干駅北線



▲ 整備中の駅前広場

まちの課題の変化

- ◆ 駅前広場の整備と道路、ライフライン施設の充実による地域核としての交通結節機能の充実
・区画整理事業により、上下水道や都市ガスのライフラインや道路などのインフラが整備された。
- ◆ 都市計画道路と自転車ネットワークの整備と土地区画整理事業の組み合わせによる歩行者を優先するまちづくりと安全で快適な自転車利用環境の創出
・(都)網干線、(都)網干駅北線が整備されたことで歩行者が安全に通行できる環境が整備された。
- ◆ 祭りなどの地域の伝統・文化に根差した特色ある地域づくり
・魚吹八幡神社の秋季例祭 宵宮の開催や文化財出土品展の開催で、イベントの開催回数が増えた。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- 駅前広場の整備により、交通結節拠点化を目指す。
- 区画整理事業と連携しつつ、自転車レーンの整備を進め、歩行者と自転車の安全な通行空間の創出を図る。
- 駅前広場や(都)網干駅北線を活用した祭りの継続を側面的に支援する。